

100歳 おめでとう

舞草アイコさんが百寿を迎える



100歳の誕生日を迎え、高橋町長から祝福を受ける舞草さん(中央)

舞草アイコさん(11区)が3月19日、満100歳の誕生日を迎え、高橋町長が記念品と花束を贈り長寿を祝いました。町長が「100歳おめでとう。ますます元気に頑張ってください」と声を掛けると「ありがとうございます」と感謝していました。舞草さんは明治42年生まれ。22歳で諭一さん(故人)と結婚。子ども7人を育て、孫7人、ひ孫5人に恵まれています。現在は一人暮らしで、掃除や洗濯など家事全般をこなしています。最近腰痛で歩くのが少しくらなくなったものの、昨年末までは近所の友人たちとの食べ歩きをよく楽しんでいました。

町内の満100歳到達は、舞草さんを含めて5人となりました。

温暖化防止に理解深める

地域協議会の 5月設立目指し 講演会と映画鑑賞会



日常生活からの温暖化防止を呼び掛けた川辺さん

地域住民、企業、行政らが協働で地球温暖化防止に取り組むことを目指す町地球温暖化対策地域協議会(仮称)の設立に向けた町の啓発事業「地球温暖化対策に関する講演と映画の夕べ」が3月24日、役場会議室で開かれました。町内の各種団体、企業などから参加した約40人が、講演や映画の上映を通して、温暖化防止や持続可能な環境への取り組みについて理解を深めました。講演会では、県地

球温暖化防止活動推進員の川辺弥生さんが講演。県の温暖化防止活動、すでに協議会が設立された県内団体の取り組み事例などを紹介しながら「マイバッグやマイはし運動など、まずは家庭でできる身近な取り組みから始めてほしい。日常生活を見直して二酸化炭素の排出を減らしていこう」と呼び掛けました。

講演後は、アル・ゴア元米副大統領の温暖化問題への取り組みを追ったドキュメンタリー映画「不都合な真実」を鑑賞し、環境問題への関心を深めました。

参加者は「温暖化対策は関心があってもなかなか取り組めない現状がある。学んだことを今後の環境活動に生かしていきたい」と話していました。

教育長に 佐藤敏雄氏

町教委会議で選任



佐藤敏雄氏

町教育委員会が3月23日、町役場で開かれ、3月31日で任期満了となる教育長に佐藤敏雄氏(21区)を再選しました。任期は平成25年3月31日までです。

佐藤氏は3月議会定例会で、町教育委員として同意を得ていました。

【略歴】
県立水沢農業高等学校卒業。昭和40年町職員採用。建設課、産業課、農林課、教育委員会事務局、税務課、総務課を経て、観光商工課長、建設課長などを歴任。平成17年退職し、同年4月から教育長。

固定資産評価 審査委員に 丸山尚伸さん



丸山尚伸さん

任期満了に伴う固定資産評価審査委員に丸山尚伸さん(20区)が、町議会3月定例会で同意選任されました。任期は平成24年3月29日までです。

固定資産評価審査委員は、固定資産課税台帳に登録された価格に関する納税者の不服を公正、中立な立場で審査決定します。

寄稿 ふるさと平泉会から

世界遺産登録を目指して 特別展「平泉」、世田谷美術館で開催

国宝・中尊寺金色堂の西北壇の仏像11体の初公開をはじめ、国宝57点、重要文化財41点を含む200件に及ぶ「平泉関連の文化遺産」を一堂に集めた特別展「平泉・みちのくの浄土」が、3月14日から4月19日まで、東京・世田谷美術館で開催されています。

本展は平成23年の「平泉の世界文化遺産登録」を目指し

たPRキャンペーンの一環で、すでに仙台展は、昨年11月14日から12月21日まで仙台市博物館で、福岡展は今年1月16日から2月22日まで福岡市博物館で開催され、今回の世田谷美術館の特別展は3回シリーズの最終を飾る展示会です。



特別展「平泉・みちのくの浄土」は、東京・世田谷美術館で4月19日まで開催されている

今回の会場は世田谷区の外郭団体の施設で、昭和60年に砧公園に竣工された延床面積2500坪ほどの大きい美術館です。本展は中尊寺所蔵文化財の展示としては最大規模のもので、藤原三代の浄土思想に基づく平泉文化創造の原点に迫る中尊寺金色堂の縮尺模型を、入場口エントランスに陳列して目を引いていました。さらに歴史資料や遺跡発掘による出土品と、数多くの国宝・重文の

仏像や、国宝の金銅華鬘、紺紙金銀字一切経、金字経文の宝塔曼荼羅羅など貴重な至宝を広い会場いっぱい展示紹介されました。場内では500円で音声ガイドが借りられ、詳しい解説を聞きながら巡回できました。

なお特別展の関連企画として3月14日、記念講演「平泉文化と浄土思想」、3月21日、同奥州藤原三代と仏教美術」ほか、4つのイベントを同時開催して集客をアピールしていました。

ふるさと平泉会副会長 鈴木 喜佐人

年金

インフォメーション

4月から「ねんきん定期便」の送付が始まります

◎問い合わせ先 一関社会保険事務所 ☎23-4246

1 「ねんきん定期便」とは？

「ねんきん定期便」は、公的年金制度の被保険者に、毎年の誕生月に送付されます。送付されるものは、これまでの加入履歴や保険料納付状況など、年金のさまざまな情報についてです。送付物や書類に記載された項目は、年齢等によって異なります。

2 「ねんきん定期便」が届いたら？

ご自身の加入記録を確認し、漏れや間違いがある場合には「年金加入記録回答票」に記入し、返送してください。水色の回答票が送付された方は、訂正の有無にかかわらず、必ず返送してください。